

## 分科会開催報告書

報告日	平成 27年 7月 29日	報告者	田中徳明
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	第91回浮雲俳句会例会
開催日時	平成27年 7月 26日 午前 9:30~11:30	開催場所	金沢地区センター小会議室
参加人数	“わ”の会会員 男 13名 女 3名 合計 16名 欠席者 2名		
実施内容			
<p>第91回例会の出句は兼題 ①西之島 ②時候（晩夏） と当季雑詠2句の計4句。          句会は、大川一馬会員による添削披露及び根本好童会員による選句の披講の後、北野主宰から、天・地・人各賞及び特選9句並びに佳作4句の発表と、それぞれの句についての論評があった。</p>			
天賞句	未来地図夏のリゾート西之島	一 馬	
地賞句	大暑来ぬレンガ倉庫の深き影	勇 平	
人賞句	竹節虫の背をやんはり晩夏光	国 眼	
特選句	地の鼓動夏の海噴く西の島	和 女	
	炎昼下黙々見張る遮断棒	一 祝	
	赤錆びし滞船の影晩夏光	とも女	
	土用入り関西弁に途切れなし	二 祥	
	サラダの日サッカー女子の日焼け顔	一 幸	
	子らはしやぐ赤青黄のかき氷	好 童	
	夕焼け雲病床に知る夫の愛	重 九	
	帆檣の林に沈む西日かな	十 九	
	子に添ひて昔話や遠花火	祥 代	
主宰の指導			
会員選高点句			
6点句	傷心の車窓に映る遠花火	三 洋	
6点句	蝉の世に吸い込まれゆく谷津歩き	一 清	
6点句	子に添ひて昔話や遠花火	祥 代	
次回の予定	平成27年8月30日（日）午前9時30分～12時 金沢地区センター 第92回例会 兼題①種子島 ②天文（中秋） 披講 勝美		
その他	<p>①浮雲俳句会10周年記念事業である『十年の歩み』について、北野主宰から基本構想について、具体的な説明があった。</p> <p>○版規格はA-5版 ○フォントは有澤太楷書 ○40句については、タイトル、俳号、略歴。2段組みとし各人の持ちページは3ページ。○雑感を持ちページ2ページ。</p> <p>○表紙のデザインについて、次回句会でコンペを行う。</p> <p>（注） フォントについては午後の検討会で「伝統俳句にふさわしい楷書」となる</p> <p>②本日、西村康枝新入会。浮雲俳句会総員19名となる。</p>		